

# 個人投資家様向け会社説明会

---

株式会社トクヤマ

2012年6月14日



# CONTENTS

## —説明内容—

- 1 会社概要
- 2 2012年3月期業績
- 3 中長期経営計画
- 4 多結晶シリコン事業
- 5 配当方針










# 1 会社概要

1. 沿革
2. 暮らしの中のトクヤマ(屋内編)
3. 暮らしの中のトクヤマ(屋外編)
4. 事業内容(セグメント別)
5. トクヤマ国内拠点
6. 徳山製造所全景
7. トクヤマグループ海外主要拠点



# ① 会社概要

## 1. 沿革

年	社名	区分		製造開始品目	
1918	日本曹達工業 <small>ソーダ</small>	無機化学工業	ソーダ 専業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ソーダ灰(アンモニアソーダ法)</li> <li>●苛性ソーダ</li> </ul>  	
1920					
1930					
1936	徳山曹達工業 <small>ソーダ</small>	無機化学工業	無機 総合 化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>●セメント ●炭酸マグネシウム</li> <li>●塩化カルシウム</li> <li>●苛性ソーダ(電解法)</li> <li>●湿式シリカ(ホワイトカーボン)</li> </ul>  	
1940					
1950					
1960					
1970					
1970	トクヤマ	石油化学	石油化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>●酸化プロピレン(PO) ●塩化ビニル(VCM, PVC)</li> <li>●クロロメタン ●ポリプロピレン(PP)</li> <li>●イソプロピルアルコール(IPA)</li> </ul> 	
1980					
1990					
1994	トクヤマ	スペシャリティ 加工型事業	スペシャリティ 加工型事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●二軸延伸フィルム ●イオン交換膜 ●樹脂サッシ</li> <li>●プラスチックレンズ材料 ●歯科材料</li> <li>●臨床診断システム ●微多孔質フィルム ●多結晶シリコン</li> <li>●乾式シリカ ●窒化アルミニウム</li> <li>●医薬品原薬・中間体</li> <li>●ICケミカル(電子工業用高純度薬品)</li> <li>●資源環境事業(廃棄物処理)</li> </ul>  	
2000					
2012					

① 会社概要

## 2. 暮らしの中のトクヤマ(屋内編)



### 情報・電子分野

- ・多結晶シリコン(半導体)
- ・窒化アルミニウム(放熱材)
- ・乾式シリカ(半導体用封止材)



### 生活・医療分野

- ・微多孔質フィルム(おむつ)
- ・ホリプロピレンフィルム(食品包装用フィルム)
- ・医薬品原薬・中間体(医薬品)
- ・塩化カルシウム(除湿剤)



### 環境・エネルギー分野

- ・イオン交換膜(ワイン製造)
- ・樹脂サッシ(建材)

① 会社概要

# 3. 暮らしの中のトクヤマ(屋外編)



## 情報・電子分野

- ・多結晶シリコン(半導体)
- ・窒化アルミニウム(放熱材)
- ・乾式シリカ(半導体用封止材)



## 生活・医療分野

- ・プラスチック眼鏡レンズ材料(めがね)
- ・臨床検査試薬・機器(医療機器)
- ・歯科用充填・接着材(歯科材料)
- ・苛性ソーダ(製紙、廃水処理他)



## 環境・エネルギー分野

- ・多結晶シリコン(太陽電池セル)
- ・セメント(建材)
- ・塩化ビニル樹脂(建材)
- ・ソーダ灰(ガラス窓)

## ① 会社概要

## 4. 事業内容(セグメント別)

セグメント名	事業の内容
化成品	苛性ソーダ、ソーダ灰、塩化カルシウム、塩化ビニルモノマー、塩化ビニル樹脂、酸化プロピレン等の製造・販売
特殊品	多結晶シリコン、乾式シリカ、窒化アルミニウム、電子工業用高純度薬品等の製造・販売
セメント	セメント、生コンクリート等の製造・販売、廃棄物処理
機能部材	医薬品原薬・中間体、微多孔質フィルム、ポリプロピレンフィルム、医療診断システム、歯科器材、ガスセンサ、樹脂サッシ等の製造・販売

① 会社概要

# 5. トクヤマ国内拠点

(2012年4月1日現在)





1 会社概要

# 6. 徳山製造所全景



① 会社概要

# 7. トクヤマグループ海外主要拠点

(2012年4月1日現在)

## Europe

ユーロディアインダストリ(フランス)  
トクヤマヨーロッパ(ドイツ)

## America

フィガロUSA (アメリカ)  
トクヤマアメリカ(アメリカ)

## Asia

天津費加羅電子(中国)  
天津徳山塑料(中国)  
徳玖山国際貿易(上海)(中国)  
上海徳山塑料(中国)  
徳山化工(浙江)(中国)

韓徳化学(韓国)  
トクヤマ كوريا(韓国)  
台湾徳亞瑪(台湾)  
トクヤママレーシア(マレーシア)  
トクヤマアジアパシフィック(シンガポール)  
トクヤマエレクトロニックケミカルズ(シンガポール)

## **2** 2012年3月期業績

1. 業績ハイライト

2. セグメント別売上高・営業利益構成比



② 2012年3月期業績

# 1. 業績ハイライト (2012年3月期、連結)

売上高 2,823 億円 前期比  $\Delta 3\%$

営業利益 137 億円 前期比  $\Delta 32\%$

当期純利益 93 億円 前期比  $\Delta 4\%$

売上高営業利益率 4.9 %

海外売上高比率 19.6 %

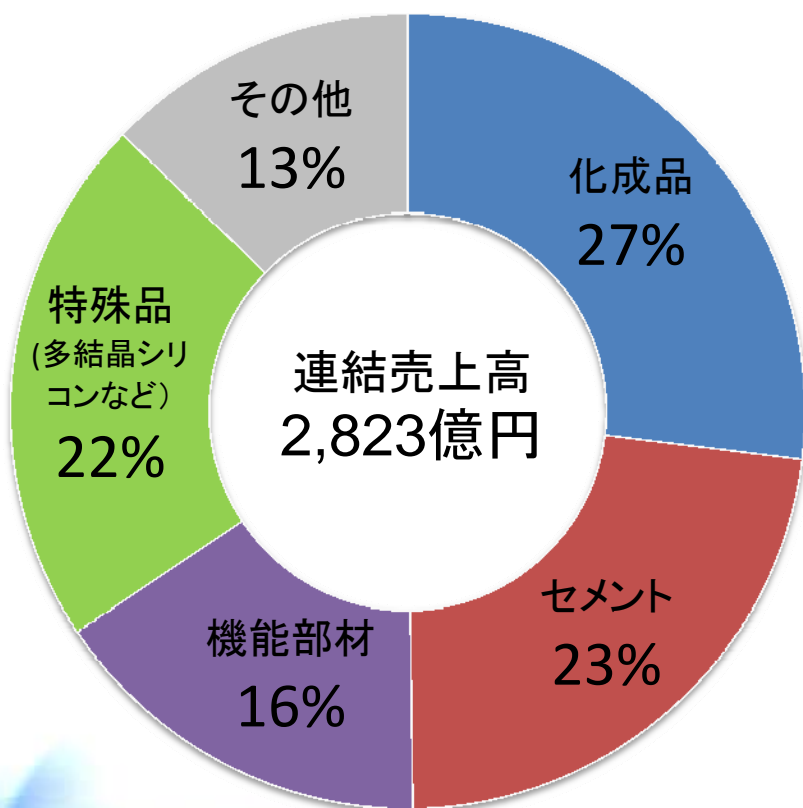
1株当たり当期純利益 (EPS) 26.87 円

1株当たり純資産 (BPS) 716.39 円

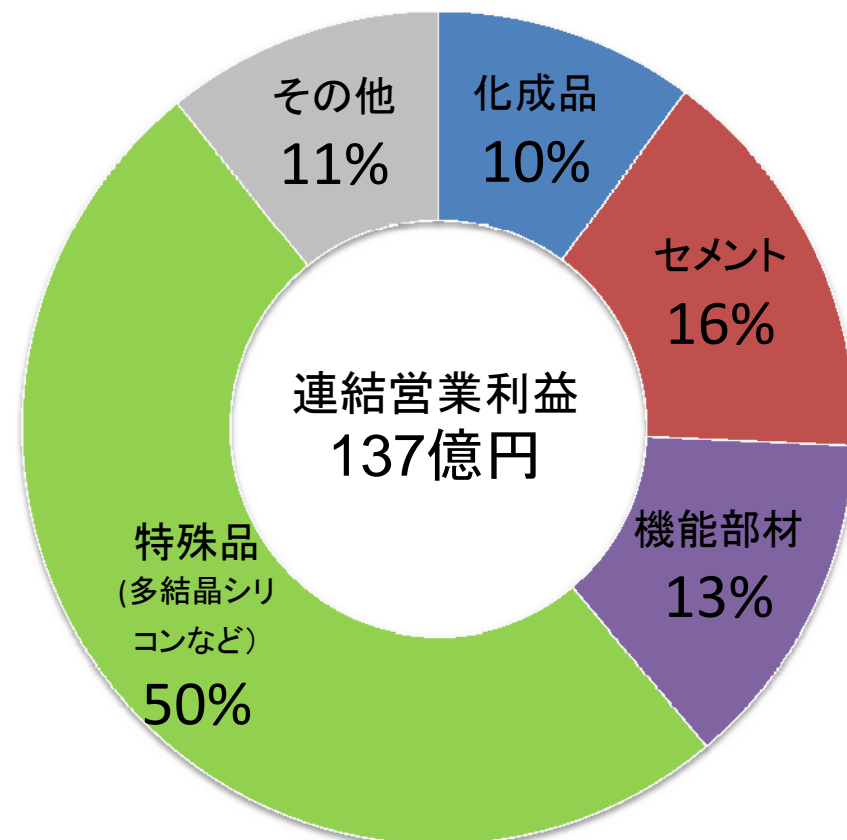
② 2012年3月期業績

## 2. セグメント別売上高・営業利益構成比 (2012年3月期)

売上高構成比



営業利益構成比



(注)2013年3月期よりファインケミカル事業、NF事業を特殊品から機能部材に移管するため、上記2012年3月期実績においても、移管後の数値に換算しております。

## **3** 中長期経営戦略

**1. 100周年ビジョン**

**2. 新3カ年計画(2012～2014年)**



③ 中長期経営戦略

# 1. 100周年ビジョン

100周年ビジョン

「人財の活力と化学の創造力で未来を拓く、  
社会と共鳴するものづくり企業」

キーワード

「挑戦と変革」

## 基本戦略

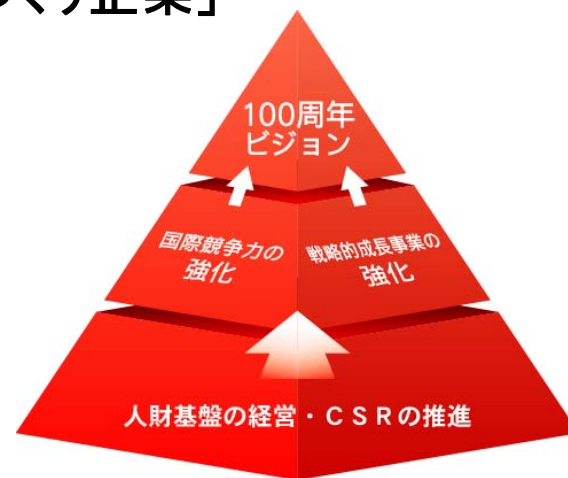
「戦略的成長事業の強化」

「国際競争力の強化」

## 基本戦略を支える仕組み

「人財基盤の経営」

「CSRの推進」



## 数値目標

売上高 5,000億円以上

売上高営業利益率 15%以上

海外売上高比率 30%以上

③ 中長期經營戰略

## 2. 新3力年計畫(2012~2014年)

---

(1) 成長戰略

(2) 達成目標





③ 中長期経営戦略/ 2. 新3カ年計画

# (1) 成長戦略 【戦略的成長事業(特殊品他)の強化】

## 多結晶シリコン事業の拡大

### 太陽電池向け

- マレーシア計画の着実な遂行によるコスト競争力強化とシェア拡大

### 半導体向け

- 徳山製造所のプラント増強とプロセス改善による収益力強化



多結晶シリコン

## 顧客起点のソリューション提供型事業への転換

- 顧客の課題を解決する製品の開発・提案
- グローバル市場で顧客との密接な関係を通じた優位なポジションの獲得

## 新規事業の創出

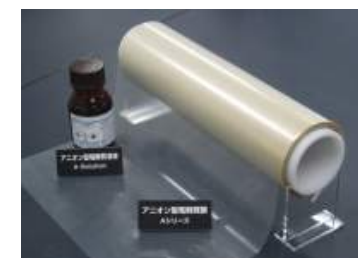
- サファイア単結晶、燃料電池用材料など開発テーマの早期技術確立と事業化
- 新規事業の収益への寄与



窒化アルミニウム



サファイア単結晶



燃料電池用材料

③ 中長期経営戦略/ 2. 新3カ年計画

# (1) 成長戦略 【収益力強化事業(化成品・セメント他)の構造改革】

## 事業の構造改革

- 事業ポートフォリオの検証・検討による製品・事業の組み換え
- 購買・生産・在庫・物流・販売のバリューチェーン見直しによる徹底的な事業のスリム化



セメントキルン

## 新たな競争力の獲得

- 新製品・新事業、海外での生産拠点など新たな競争力の獲得
- M&Aも選択肢



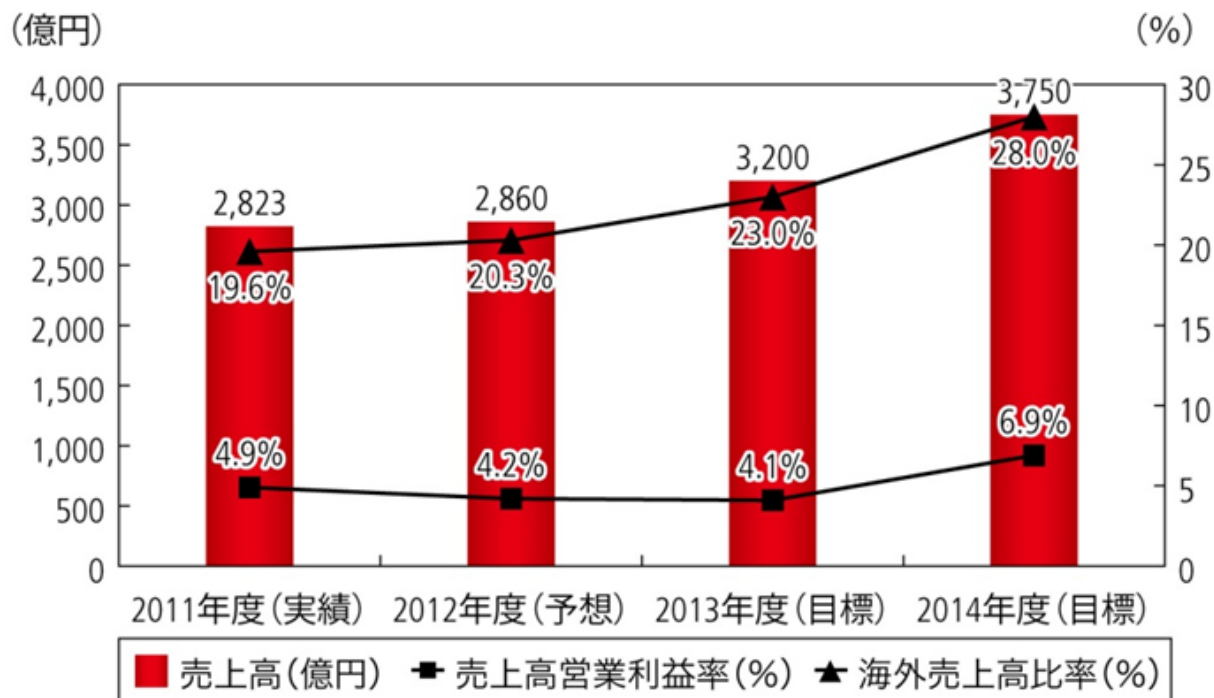
苛性ソーダ電解槽

③ 中長期經營戰略/ 2. 新3カ年計画

# (2) 達成目標

最終年度達成目標  
 (2014年度、連結)

売上高 : 3,750億円  
 売上高営業利益率 : 7%  
 海外売上高比率 : 28%



## 4 多結晶シリコン事業

1. 多結晶シリコンとは
2. 半導体向け多結晶シリコン
3. 太陽電池向け多結晶シリコン
4. 多結晶シリコン需給予測
5. マレーシア計画
6. トクヤママレーシアの競争力



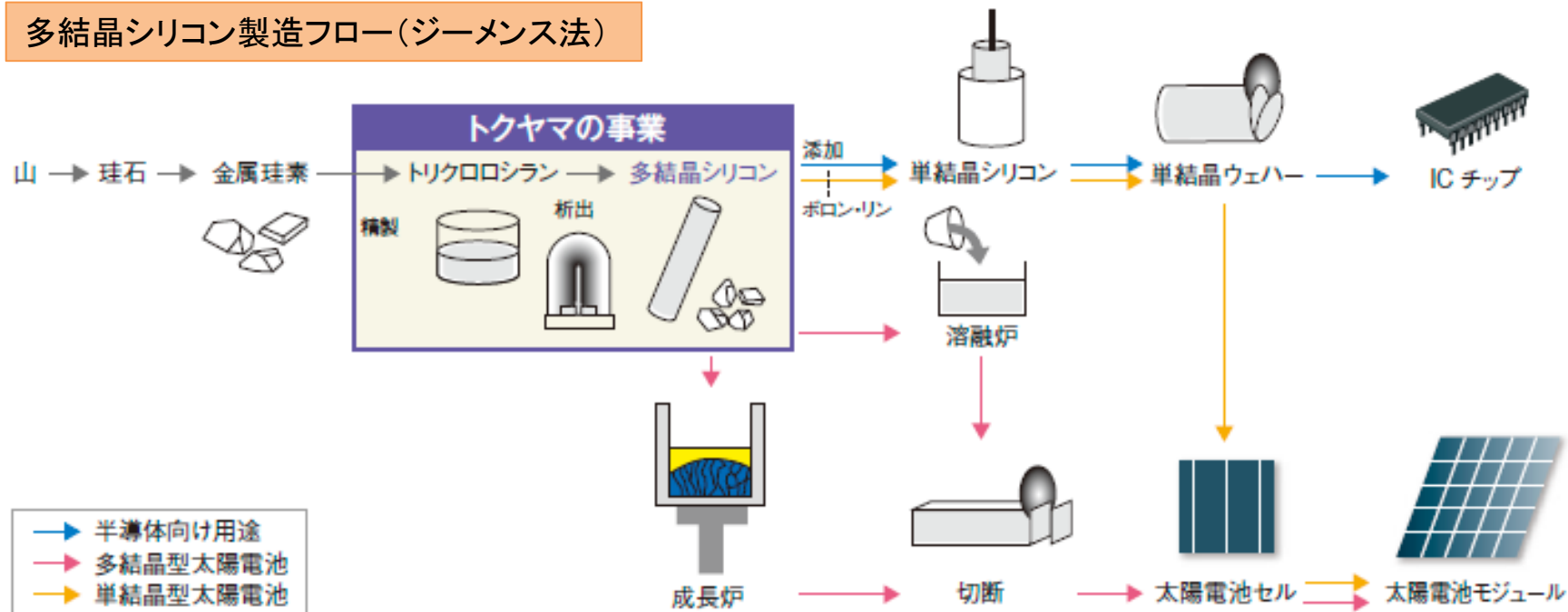
4 多結晶シリコン事業

# 1. 多結晶シリコンとは

多結晶シリコンは、金属ケイ素と塩化水素を反応させ合成した三塩化ケイ素を蒸溜精製し、高温で水素還元したものです。トクヤマが生み出す多結晶シリコンは世界最高レベルの高純度を実現し、半導体や太陽電池の高性能化を可能にしています。



多結晶シリコン製造フロー（ジーマンス法）



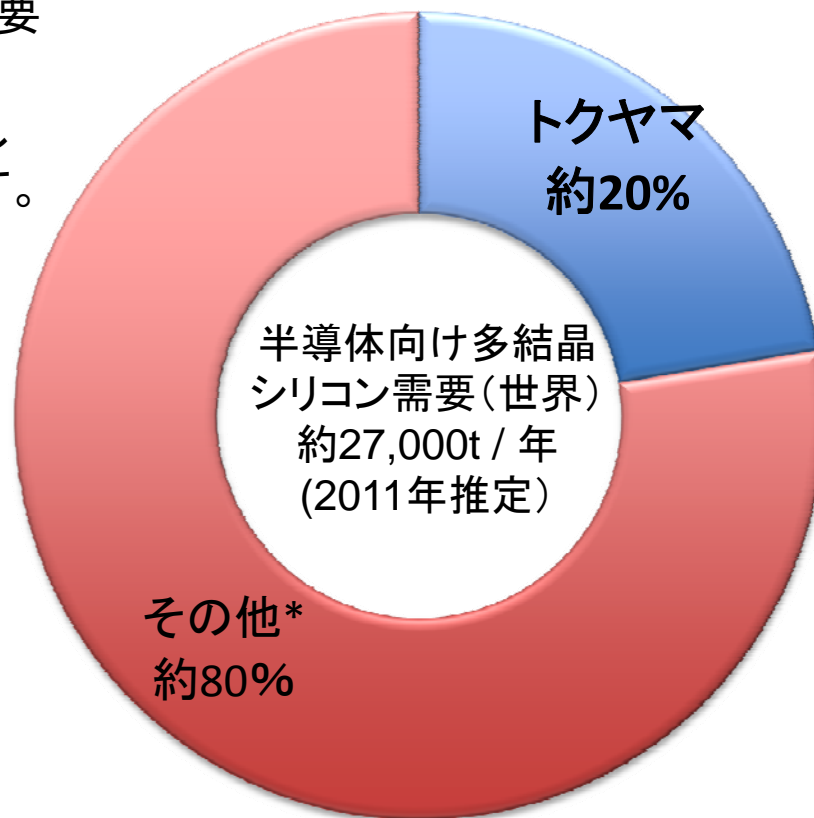
4 多結晶シリコン事業

## 2. 半導体向け多結晶シリコン

半導体向け多結晶シリコンの純度は最高クラスの99.999999999%(イレブンナイン)以上が必要とされ、高度な製造技術が求められます。イレブンナインクラスの多結晶シリコンを安定して供給できるメーカーは世界でも数社のみです。



半導体向けシリコンの世界シェア



\*ワッカー・ケミ(ドイツ)、ヘムロック・セミコンダクター(米国)など

④ 多結晶シリコン事業

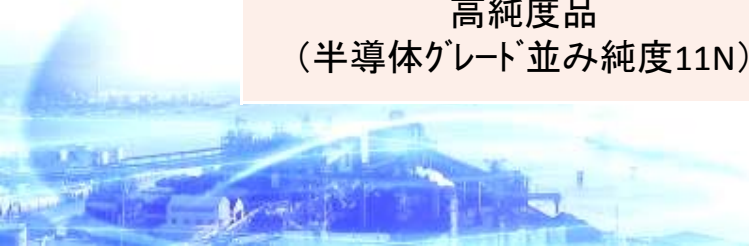
# 3. 太陽電池向け多結晶シリコン

クリーンエネルギーの代表格である太陽電池のうち、8~9割を占める結晶系太陽電池セルの原料として多結晶シリコンが使用されています。

変換効率の高い単結晶型太陽電池セルの製造には半導体グレード並みに高純度の多結晶シリコンが必要とされます。高純度の多結晶シリコンが太陽電池の高性能化に貢献しています。



単結晶型太陽電池		多結晶型太陽電池
高い	変換効率	低い
高い	製造コスト	安い
ルーフトップをはじめとする 中小規模の太陽光発電設備	主な用途	大規模な太陽光発電設備
高純度品 (半導体グレード並み純度11N)	原料となる 多結晶シリコン	非高純度品 (純度8N以上)



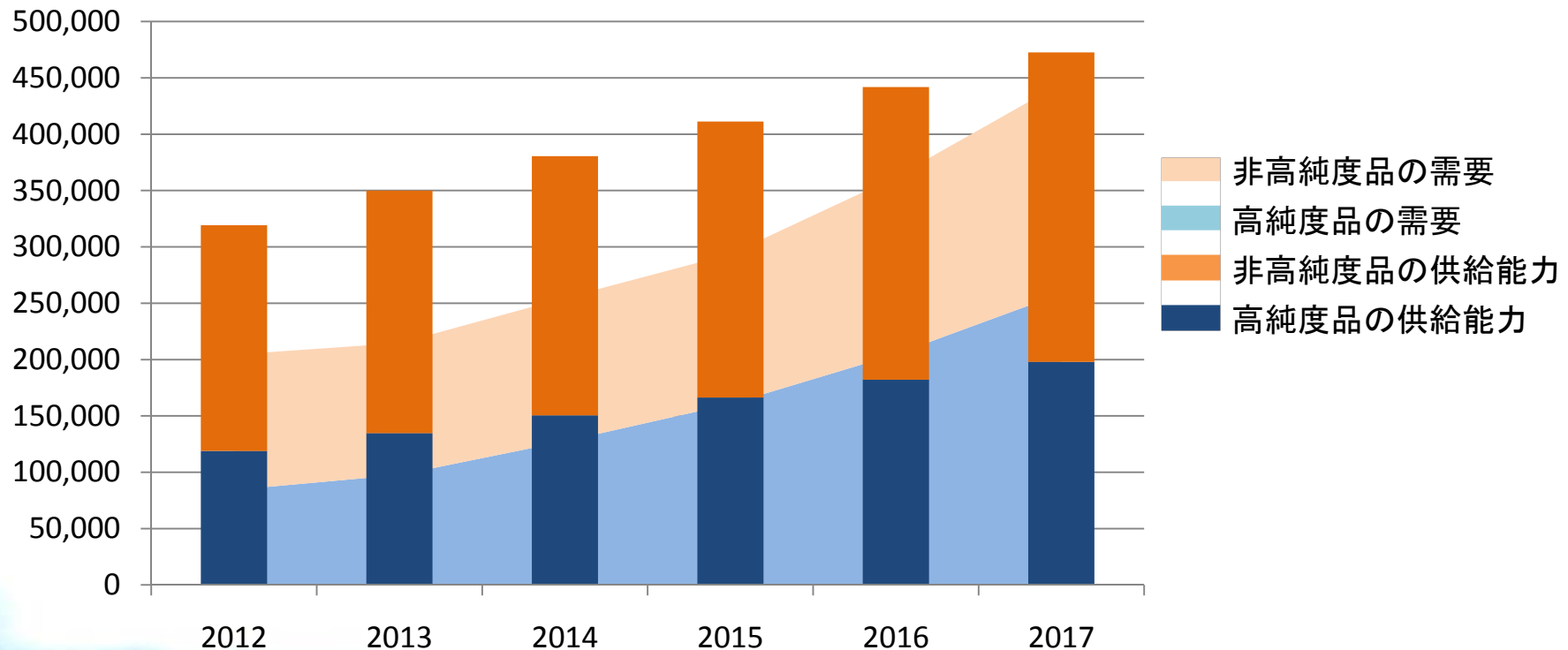
4 多結晶シリコン事業

# 4. 多結晶シリコン需給予測

- 太陽電池の普及が加速することによる需要拡大
- 競争力のないメーカーの生産停止、撤退、増産計画見直しによる需給ギャップの縮小

供給能力／需要(トン)

当社予測



(注1) 高純度品の需給には、主に半導体、単結晶型太陽電池向けが含まれている

(注2) 現時点で推定キャッシュコスト\$30以上の非高純度プラントは供給能力から除外している



4 多結晶シリコン事業

# 5. マレーシア計画

場所: マレーシア サラワク州ビンツル市サマラジュ工業団地

用途: 太陽電池向け

生産能力:

第1期プラント: 6,200トン

第2期プラント: 13,800トン

営業運転開始年月:

第1期プラント: 2013年6月

第2期プラント: 2014年4月



建設が進む第1期プラント



2月に着工した第2期プラント

4 多結晶シリコン事業

## 6. トクヤママレーシアの競争力

### 競争力

- ・クリーンな水力発電による安価で豊富な電気
- ・連邦政府・州政府によるインセンティブ
- ・優良顧客との長期契約
- ・多結晶シリコン市場で長年培ったブランド力と営業力

### 収益力

**販売価格\$40/kgで、償却前利益率50%以上**  
 高純度品プラントでは世界最高クラスのコスト競争力

## 5 配当方針

当社の剰余金の配当につきましては、株主の皆様への継続的な安定配当を基本方針とし、業績の推移と中長期事業計画を勘案して実施しています。

当社グループは、2018年に迎える創立100周年に向けて、更なる企業価値向上のためマレーシアをはじめ国内外での設備投資・投融資を計画しており、安定配当を基本としつつ、剰余金はこれら計画へ積極的に投入させていただきたいと考えています。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012(予想)
中間配当金(円)	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	(3.0)
期末配当金(円)	6.0	3.0	3.0	3.0	3.0	(3.0)
配当性向(%)	13.1	-	25.5	21.4	22.3	(41.8)

(注1)2007年度の配当については、期末配当金6円のうち記念配当3円を含んでおります。

(注2)2008年度の配当性向については、当期純損失であるため記載しておりません

## 本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。



Chemistry with a heart

**TOKUYAMA**

